

高齢者に関する相談は、地域包括支援センターへ

地域包括支援センターでは、医療・介護・福祉の専門職が介護や認知症などに関する相談や生活上の困りごと、健康づくりに関する相談などに対応しています。高齢者ご本人だけでなく、ご家族からの相談も受け付けています。

認知症の心配ごと、困りごとは 認知症初期集中支援チーム

認知症サポート医、保健師、看護師、社会福祉士などの医療や福祉の専門職で構成されたチームです。チーム員が複数名でご自宅を訪問し、適切な医療や介護サービス等につながるよう、一定期間（概ね6ヵ月程度）集中的に支援を行います。「受診したいけれど本人が同意しない」、「認知症状が強く、日々の介護に困っている」などの認知症に関する相談に、専門チームで対応しています。地域包括支援センターにご相談ください。

ご利用ください。認知症簡易チェックサイト

「同じ話を無意識のうちに繰り返す」、「知っている人の名前が思い出せない」などの物忘れが気になることはありませんか。町のホームページに「認知症簡易チェックサイト」を掲載しています。いくつかの質問に答えるだけで、認知症の可能性をチェックできます。認知症の早期発見のきっかけとして、ご利用ください。

▶利用方法

右下のQRコードまたは「三芳町 簡易チェック」で検索。

▶利用上の注意

医学的な診断を行うものではありません。結果に関わらず、物忘れ等、気になることがある場合は地域包括支援センターへご相談ください。



名称	住所	電話・FAX	担当地区
地域包括支援センター 埼玉セントラル	上富 2177	☎ 274-2080 FAX 274-2081	上富全域、北永井全域、藤久保第3区・6区
地域包括支援センター みずほ苑みよし	竹間沢 735-1	☎ 293-7341 FAX 293-7342	藤久保第1・2・4・5区、竹間沢第1区、みよし台第1区
三芳町 地域包括支援センター	三芳町役場 健康増進課内 (藤久保 1100-1)	☎ 258-0019 FAX 274-1051	町内全域 ※担当地区に関わらず、ご相談をお受けします。

“はじめて”の不安にお答えします！ はじめての離乳食（離乳食教室）

赤ちゃんにあげる「はじめて」のごはん。「何からあげたらいいのか」「始め方がわからない」。そんな不安や疑問に答える講座です。Zoomを使って自宅から気軽に参加してみませんか。

- ▶対象 おおむね生後4～5ヵ月のお子さんをもつ保護者
- ▶申込方法 電話・FAX・メールで健康支援担当へ申し込み。
※以下を明記して申し込みください。
件名「離乳食教室申込み」、①参加するママの名前、②住所、③電話番号、④子どもの名前と生年月日、⑤メールアドレス

☎ 健康増進課健康支援担当
☎ 258-0019 (内線 271～273) FAX 274-1051
✉ hoken@town.saitama-miyoshi.lg.jp

実施方法
Zoom
(自宅受講)

▶日時 **11月12日(木)**
10:00～11:30

無料



うまい。
うますぎる。

下記イベント会場は、中央図書館
申込みは中央図書館にて受付（先着順・電話可）。すべて無料。

中高年の読書会 —ビブリアバトル方式—

11月19日(木) 14:00～15:30 (受付13:40～)

- ▶内容 おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介して意見交換をします。
- ▶定員 大人20人（うち発表者5人）
- ▶共催 みよし読書愛好会・図書館

聞くだけの参加も歓迎！

としょかん・クリスマス会

《5歳～小学生の部》 ※①②は同じ内容

12月19日(土) ① 10:30～11:30 (受付10:15～)
② 13:30～14:30 (受付13:15～)

《2歳～4歳の部》 ※③④は同じ内容

12月20日(日) ③ 10:30～11:00 (受付10:15～)
④ 11:30～12:00 (受付11:15～)

※③④は必ず保護者同伴で。子ども1人につき、大人1人まで申し込み可。

- ▶内容 人形うた、大型絵本、パネルシアター、ストーリーテリングなど、楽しく本を紹介。
- ▶定員 各25人
- ▶申込み 中央図書館で11/17(木)10:00から申し込み受付開始。「入場券」を渡します。開館日のみ電話受付可。
- ▶注意事項 受付で検温等を行いますので、時間に余裕をもってお越しください。原則、申し込みの無い人の当日参加はできません。

図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00～19:00 (土・日・祝 18:00まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末
竹間沢分館 ☎ 274-1722
予約資料貸出窓口のみ。開設時間 / 13:30～16:00
休み / 毎週月曜日、月末
配本所 (中央公民館内) ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00～21:00
休館日 / 原則第1月曜日 (中央公民館休館日)

10/22 現在、中央図書館・配本所は一部利用制限を設けて開館中。(竹間沢分館は予約窓口のみ)
※詳しくは中央図書館にお問い合わせください。

“仕事”にまつわる本

—別冊紹介中—



一般書

『遊園地に行こう！』

真保裕一 / 著
講談社 2016年6月発行
請求記号：913 シンポ

真保裕一の「行こう」シリーズ第三弾。舞台は、かつて奇跡的に復活を遂げた“遊園地”ファンタシア・パーク。そこのスタッフ“ファンタシアの魔女”らが、パーク内で次々に起こる事件の解決に挑む。痛快なミステリー小説。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎ 258-6655

発掘現場からよみがえる、太古の三芳

三芳町の名産品「富の川越いも」を生産・販売する農家が並ぶ上富地区のいも街道。沿道には通りのシンボルともいえる大きなケヤキが立ち並んでいます。このケヤキのほぼ真下から、道路と並行するように掘られた溝が発掘されました。さて、この溝はいつ、どんな目的で掘られたものでしょうか。

三富開拓、水をもとめて

今から約320年前の江戸時代中頃、三富新田の開拓で拓かれたこの地域。近くに川がないため、水の確保が課題のひとつでした。開拓当初、箱根ヶ崎（現在の東京都西多摩郡瑞穂町）の池から水をひくために水路を掘ろうと試みまし



↑調査の様子



↑発掘された溝の一部



↑溝は道路と並行するように掘られていた

たがうまくいかず、その後、三富地区全体で11カ所の深井戸を掘り共同利用しました。しかし、この水路が果たして実在したものなのか、定かではありませんでした。

溝は水路だった？

平成22年の調査で見つかった溝は、幅約1.1m、深さ約1.6mで、前述のとおり現在の道路と並行するように長く掘られていました。では、この溝は開拓当初に掘ったとされる水路なのでしょうか。溝の中からは、作られた年代の手がかりとなるものが見つからなかったため、様々な角度から分析を進め、その可能性を探ることになりました。次回はその内容と結果をお伝えします。